

IAEAの原子力安全閣僚会議が開幕

「宣言」で安全評価促進



福島事故後の世界の原子力発電所における安全性強化策を検討する「原子力安全に関する閣僚会議」が国際原子力機関(IAEA)の主催で二十日にウィーンで開幕し、二十五項目からなるIAEA閣僚会議宣言が採択された。

同宣言では原子力発電国に対し、原子力の危険性と安全に関する包括的評価を透明性のある方法で実施するよう奨励。定期的な審査

「身近に原発があるのは嫌だが、遠くの国で原子力をやってくれるならオーケーだ」というドイツ人の本音は「究極のエネルギーであり、確かな将来、そういう事態に陥る可能性は大きい。しかし、当のドイツ政府は、新政策のなかで電力輸入を掲げない。もちろん短期的、一時的に電力輸入に頼る場面もある。しかし、それは欧州各国が常

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

ドイツ脱原発の本質は石炭火力への回帰

木口 壮一郎(ジャーナリスト)

「身近に原発があるのは嫌だが、遠くの国で原子力をやってくれるならオーケーだ」というドイツ人の本音は「究極のエネルギーであり、確かな将来、そういう事態に陥る可能性は大きい。しかし、当のドイツ政府は、新政策のなかで電力輸入を掲げない。もちろん短期的、一時的に電力輸入に頼る場面もある。しかし、それは欧州各国が常

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

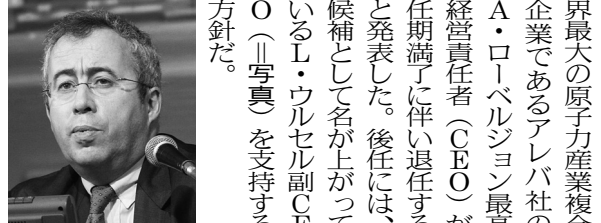
「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二



独・RWE社の石炭火力発電所

仏アレバ社

ローベルジョンCEOが退任 後任はウルセル氏



仏首相府は十六日、世界最大の原子力産業複合企業であるアレバ社のCEOであるローベルジョン氏が退任し、後任としてウルセル氏が就任すると発表した。後任には、任期満了に伴い退任する経営責任者(CEO)が

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

「現在建設中の火力発電所を二〇一三年までに迅速に完成させること追加の供給安定策として、追加の供給安定策として、すでに建設中のガス・石炭火力発電所に加え、最大一千万kWの安定した発電設備容量を二〇二

原発改修でWH 社と協力覚書

ブルガリアの国営エネルギー企業であるBEH社は、原子力発電所における改修作業で東芝傘下のウェスチングハウス(WH)社と協力覚書(MOU)を結んだ。

改修対象となるコスロドイ5、6号機は百万kW級のロシア型PWR(VVER)で、それぞれ一九八八年と九三年に

部門等で勤務した後、一九九三年から世界最大の送電機器メーカーであるシユナイター・グループの社長を務める。〇四年から物流大手のGEODIS社のトップを経て、〇七年にアレバNP社に会長兼社長として迎えられた。二〇一〇年の組織再編後は原子力事業担当最高執行責任者としてマーケティングと国際プロジェクト事業を進めていた。